

# ビニルソフト巾木、ササラ巾木 （「プラゾールTR-巾木用」を用いた施工）

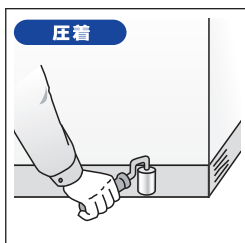
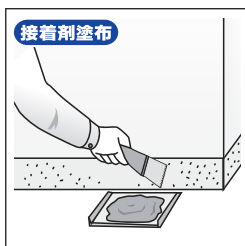
## ■施工手順

### 1. 下地の調整

- ① 汚れ防止加工やフッ素樹脂加工などされた壁紙、凹凸の大きい壁紙の場合は、表層を剥がし平滑にする。
- ② 露出しているモルタル下地が弱い場合や、珪酸カルシウム板下地など吸い込みの大きい下地の場合は、「フロアシーアツプ」を塗布・乾燥する。
- ③ 下地の突起物がある場合は、スクレイパーやサンダー等で削り取る。
- ④ 下地に凹みがある場合は、下地に適したパテで平滑にする。

### 2. ソフト巾木の張り付け

- ① 水性系粘接着型接着剤「プラゾールTR-巾木用」を、下地に専用スプレダーで塗布後、接着剤が乾燥して、ほぼ透明になるまで待ち時間をとる。  
（待ち時間の目安：約 30 分 [吸水性下地、20℃]  
または約 60 分 [非吸水性下地、20℃]）
- ② 張付け可能時間内にビニル巾木を張り付け、ハンドローラー等で圧着する。（張付け可能時間の目安：接着剤乾燥後～乾燥後約 180 分 [20℃]）
- ③ 出隅や入隅等巾木のコーナー部の張り付けは、ヒートガン等で巾木を暖め、出隅や入隅の型を付けてから張り付ける。
- ④ ビニル巾木を張り付け後、1 週間程度は直射日光や急激な空調の使用は避け、換気をよくして養生する。



#### ※備考

- (1) 巾木及び接着剤は、極力前日までに搬入し、施工環境に慣らしておいてください。
- (2) 巾木は、反りなどが生じない様平滑な場所で保管してください。
- (3) 冬季や低温時は、ジェットヒーター等で採暖を取り、10℃以上にして施工を行ってください。
- (4) 専用スプレダーの高さは、巾木の高さに合わせて折り取り、接着剤のはみ出しなどを確認して、再度カッター等で切り取り高さを微調整してください。
- (5) 施工後、急激な温度変化が生じると、巾木が伸縮し、目透きや突き上がりが発生し易いのでご注意ください。
- (6) 巾木のすき間補修には、床用コーキング剤「アースコーク」をご使用ください。

## ■注意事項

- ① 仕上がりしろは 5mm みてください。
- ② 「プラゾール TR 巾木用」、は接着剤を乾燥させてから床材を張り合わせる特性上、従来の水性系接着剤と比較して待ち時間が長くなります。一方で、長い張付け可能時間をとれますので、温度が低い場合や温度が高い場合には、採暖や送風等による強制乾燥により効果的に待ち時間を短縮することができます。
- ③ 専用スプレダーはクシ目が細かいために、下地の不陸が大きいと、十分な塗布量を取得できずに接着不良となる可能性があります。そのため、下地は平滑にした上で施工を行ってください。
- ④ 収まりに優れる一方で、張り付け後のあおりやすさが困難ですので、位置合わせをしながら巾木を張り合わせてください。
- ⑤ 巾木及び下地の種類によっては、接着しにくいものもありますので、事前に試験施工をして確認されたうえで本施工を行ってください。
- ⑥ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項などを必ずお読みいただき、十分にご理解頂いた上でご使用ください。  
尚、製品の取り扱いに関する詳細が必要な場合は、安全データシート(SDS)をご参照ください。

## ■使用商品（施工㎡数）

### ●フロアシーアツプ



| 商品番号    | 荷姿      | 施工㎡数の目安           |
|---------|---------|-------------------|
| 291-112 | 4kg(×4) | 80㎡/4kg<br>(2倍希釈) |

高圧洗浄機で下地調整可能  
F☆☆☆☆

### ●プラゾールTR-巾木用



| 商品番号    | 荷姿      | 施工㎡数の目安            |
|---------|---------|--------------------|
| 283-452 | 6kg(×2) | 10cm巾で<br>270m/5kg |
| 283-451 | 2kg(×4) | 10cm巾で<br>90m/2kg  |

JIS-F☆☆☆☆